

資料説明

- 資料1 - 1 ビジョンの策定について
これまでの取り組み, ビジョン策定の必要性
- 資料1 - 2 ビジョン策定イメージ
雇用の確保 → 奄美群島の新たな成長へ
- 資料1 - 3 雇用創出のための重点3分野 + 2分野
農業, 観光, 情報 + 文化(奄美群島の独自性発揮), 定住(人材の確保)
- 資料1 - 4 ビジョン策定のための体制案
各島分科会にて, 重点3分野 + 2分野の民間意見反映
- 資料1 - 5 作業スケジュール
**骨子素案 + 懇話会提言 → 県の総合調査へ反映
ビジョンの戦略の中身は9月以降の分科会にて協議**

- 資料2 - 1 ビジョン骨子素案
各市町村総合計画(資料2 - 2)をもとに事務局(広域)作成
- 資料2 - 2 戦略抜粋
各市町村総合計画から情報分野を抜粋
- 資料2 - 3 将来像の意見募集
事務局案 + 意見 → 最終的な将来像決定材料

- 資料3 - 1 情報分野における独自ビジョン体系イメージ
- 資料3 - 2 ビジョン策定スケジュール(案)
- 資料3 - 3 ビジョン策定体制について

資料4 ビジョン素案

奄美群島
成長戦略
ビジョンの
概要資料

2/17第2回
策定作業
部会です承

【課題】

産業自体に一定の熟度がある農業、観光と比べて、情報分野については島ごとに企業数、情報通信基盤などの偏りが大きいため、各島分科会での議論に限界がある。

奄美群島ICT協議会で並行して協議を行い、各島分科会や策定作業部会の補完する必要性あり。

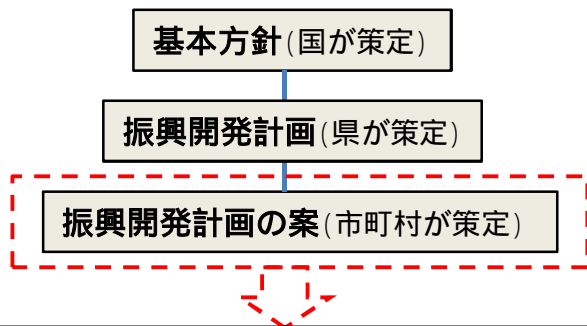
奄美群島ICT協議会による
情報分野における独自ビジョンの策定

協議事項

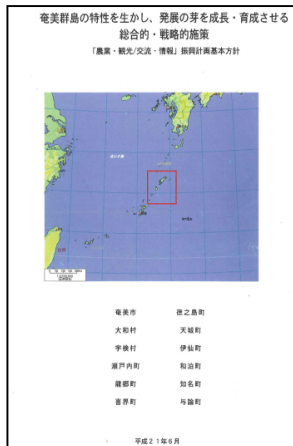
基本理念, 協議体制, スケジュール...

これまでの地元市町村の取組

前回の奄振法延長時(平成21年)



奄美群島の特性を生かし、発展の芽を成長・育成させる総合的・戦略的施策
「農業・観光/交流・情報」振興計画基本方針
 地元12市町村によって平成21年6月策定



「農業・観光/交流・情報」の3分野
 計画期間は10年間(H21~H30)
数値目標を5年間で設定
 事業の定期的評価をPDCAで実施
 方針に基づく**実施計画**を5年間で策定

農業の6次産業化や奄美群島観光物産協会、奄美群島ICT協議会の設立など、地元市町村として3分野における産業振興に取り組んでいるところであるが、リーマンショック以降の世界的な経済不況や2カ年連続の豪雨災害などによって、数値目標の達成状況は低調となっている。

奄美群島成長戦略ビジョン策定の必要性について

奄振法60年が経過

道路、農業基盤等各種インフラ整備で一定の成果をあげている。情報インフラや農業基盤整備等まだまだ十分ではないものの、一方で自立に向けての萌芽がみられる。

今後さらに成長を促進させるため

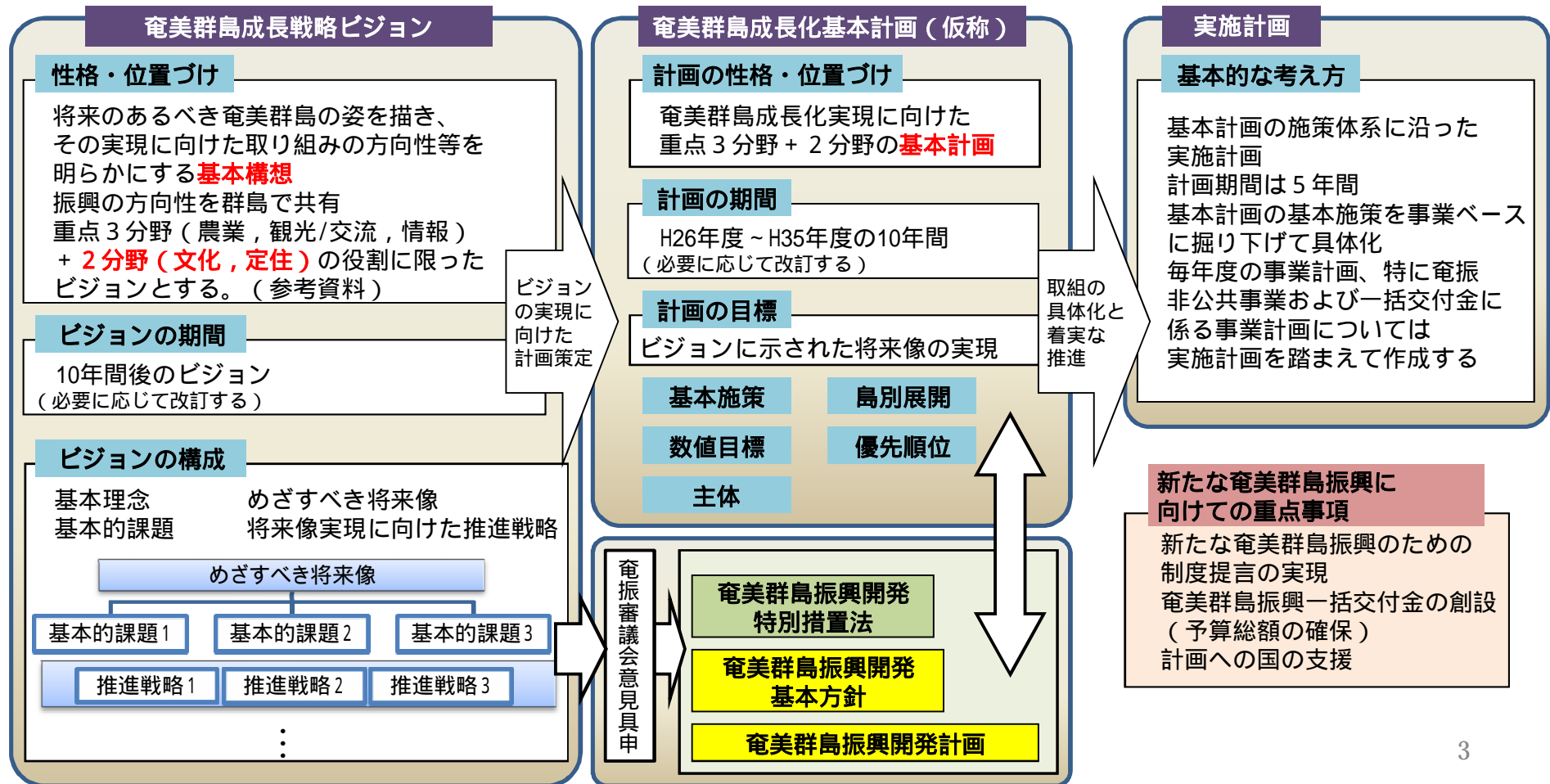
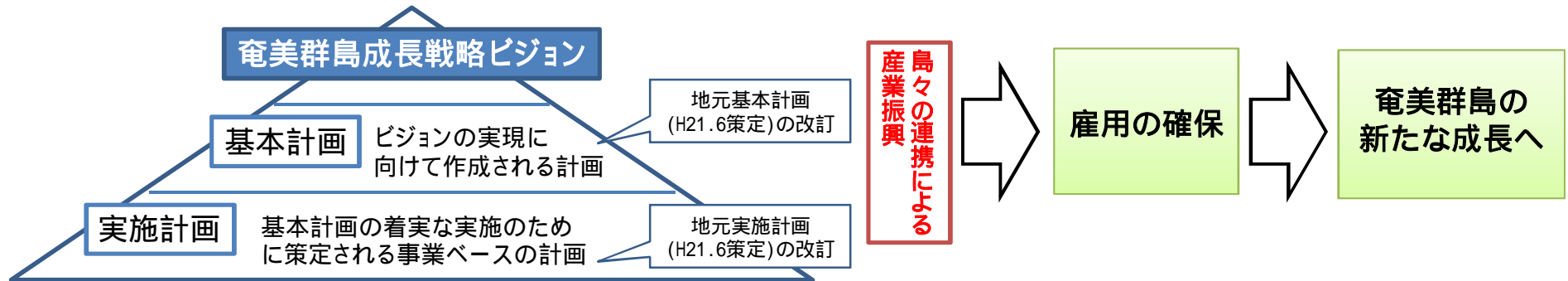
基本方針や振興開発計画策定に、より地元市町村が**主体的**に関わることが求められる。...

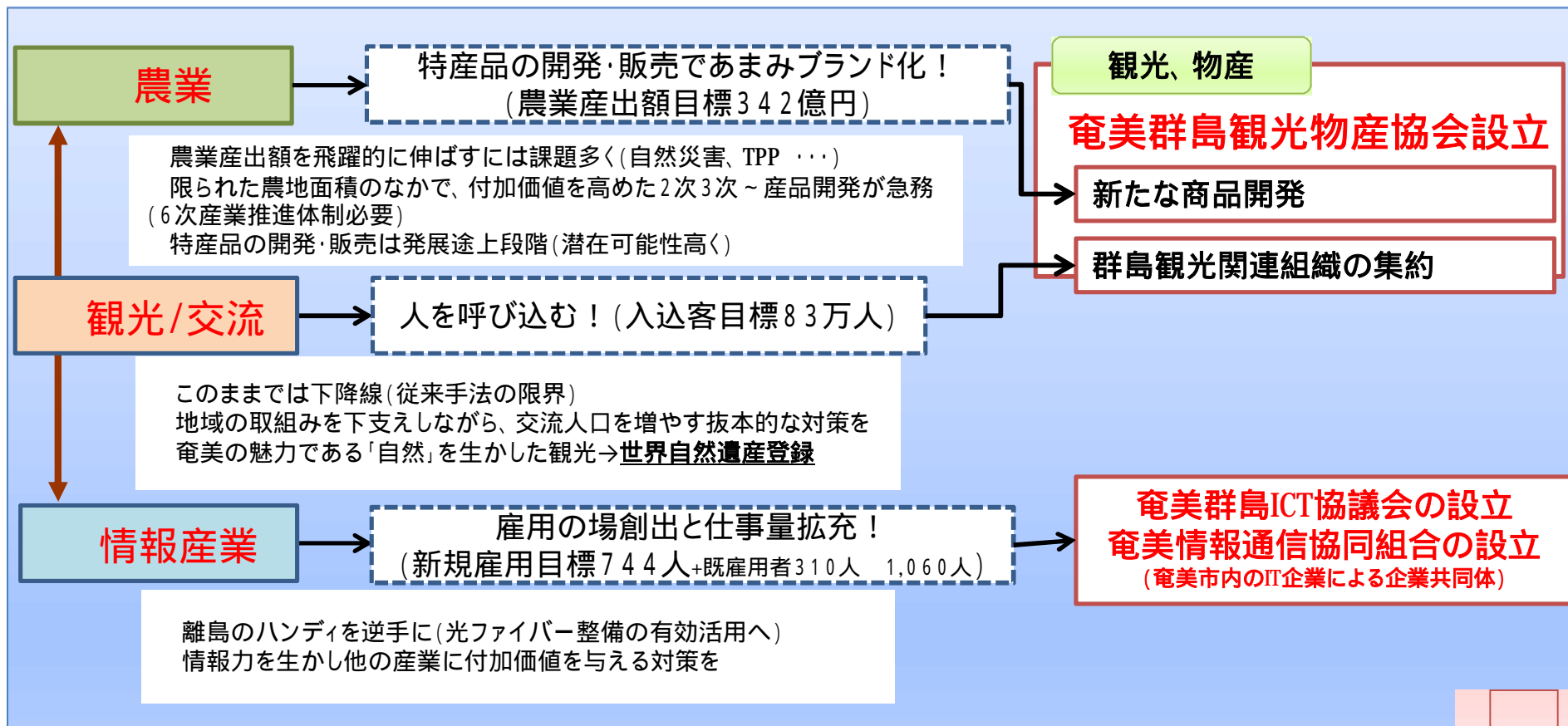
また、住民の日常生活圏の広がりや情報化の急速な進展などにより、市町村が取り組むべき政策課題はますます広がっており、様々な行政サービスを効率的・効果的に行うため、広域行政の重要性が増している。即ち、市町村単独の施策の展開から**群島一体となった施策の展開**へのシフトである。...

これら()を踏まえ、新たな奄美群島の成長を実現するためには、**地元市町村自らの手で将来の姿を描き、その責任のもと着実に施策を実行することが重要である。**

奄美群島成長戦略ビジョンの策定および実現に向けた計画の策定

地元12市町村長で構成される市町村長会(平成23年11月24日)において、奄美群島成長戦略ビジョンを策定することと、その事務局を奄美群島広域事務組合とし、同組合の体制についても強化することが了承された。





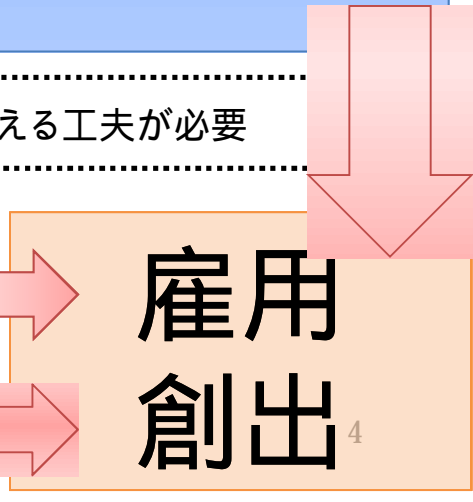
各分野を伸ばすためには: 新たな付加価値(他地域との差別化)を加える工夫が必要

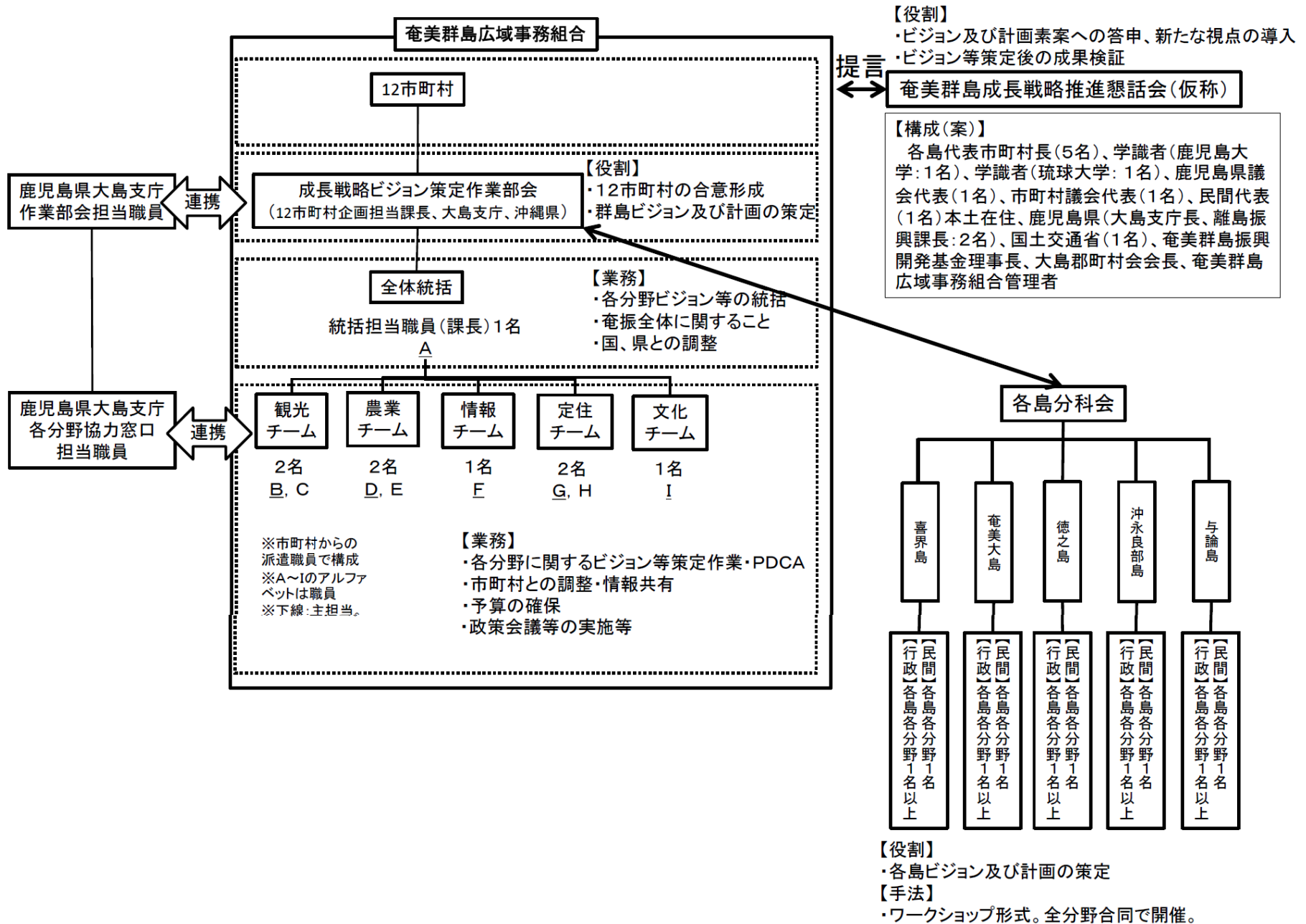
文化産業: 奄美の魅力である「文化」
を加えた施策の展開

特有の文化を
観光産業などに活用

定住促進: 産業振興に必要な「人材」
を誘致する施策の展開

IUターン受入れ
広域窓口の整備



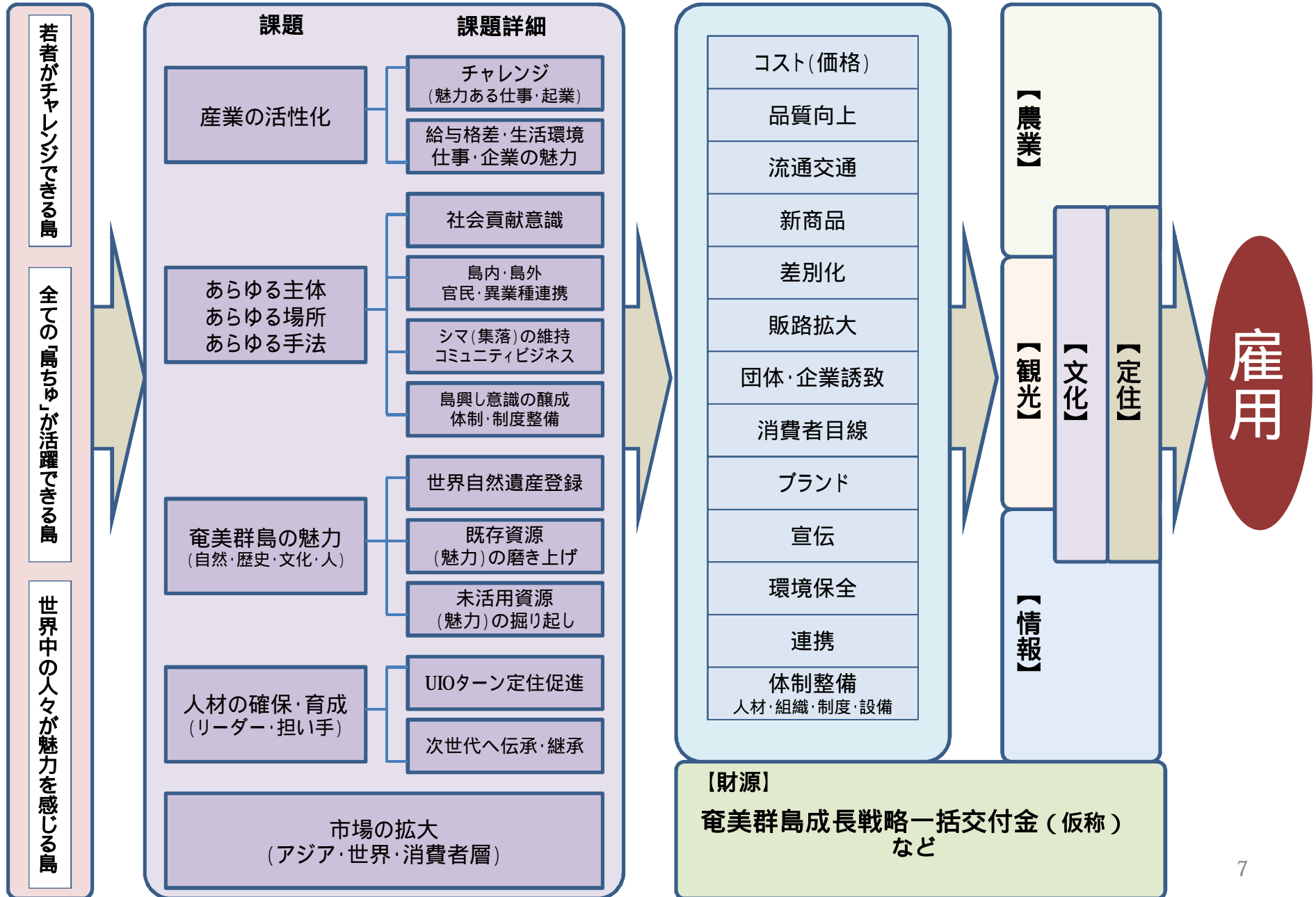


【将来像】

【課題】

【戦略】

【3分野 + 2分野】



奄美の未来を考えよう！10年後の奄美群島のあるべき姿

奄美群島の10年後の将来像 に関する意見募集！！

奄美群島12市町村では、あるべき奄美群島の将来像を描き、奄美群島の成長実現に向けた戦略を示す「奄美群島成長戦略ビジョン」の策定を進めており、現在、奄美群島の将来像について皆様から幅広いご意見を募集しております。※お一人様3つまで。

【将来像例】

〇〇〇な島、△△△できる島など、必ず最後に「島」を入れて下さい。

●意見の提出方法

提出用紙またはハガキに①年代(10代、20代など)、②性別、③職業、④在住市町村、⑤将来像、⑥将来像の理由をご記入の上、次の方法で提出して下さい。

- (1) 電子メールで提出する場合
 - メールアドレス: amami-vision@amami.or.jp
- (2) 郵送で提出する場合
 - 〒894-0023 奄美市名瀬永田町17-1
奄美群島広域事務組合 あて
- (3) FAXで提出する場合
 - FAX: 0997-52-9618

●提出用紙や成長戦略ビジョン資料の入手方法

- (1) ホームページから入手
 - 奄美群島HP: <http://www.amami.or.jp/kouiki/>
- (2) ホームページ以外で資料が入手可能な場所
 - 各市町村企画担当課、奄美群島広域事務組合

【提出期限】平成24年3月31日(土) 必着

〔提出先及びお問い合わせ先〕

奄美群島広域事務組合

TEL:0997-52-6032 FAX:0997-52-9618

奄美群島広域事務組合 宛 (FAX:0997-52-9618)

提出用紙

「奄美群島の将来像」募集

年齢 (必須)	9歳以下・10～19歳・20～29歳・30～39歳・40～49歳・50～59歳 60～69歳・70～79歳・80～89歳・90～99歳・100歳以上	性別 (必須)	男・女
職業 (必須)	学生・会社員・会社役員・自営業・公務員・パート/アルバイト・主婦 無職・その他()		
在住市町村 (必須)	奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、 徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町、その他()		
将来像およびその理由			
将来像	島	島	島
理由・コメント			

※ お一人様につき、3つまでの提出とさせていただきます。

※ 「将来像およびその理由」欄に入りきらない場合は、別紙に記載していただいても構いません。

【提出期限】 平成24年3月31日(土) 必着

【提出先】 〒894-0023 鹿児島県奄美市名瀬永田町17番1号
奄美群島広域事務組合 (電話: 0997-52-6032)

FAX: 0997-52-9618 MAIL: amami-vision@amami.or.jp

情報分野における独自ビジョン体系イメージ

奄美群島成長戦略
ビジョンの将来像

若者がチャレンジできる島

全ての「島ちゅ」が活躍できる島

世界中の人々が魅力を感じる島

...

情報分野ビジョンの
将来像

...

...

...

...

奄美群島情報分野
の課題

ICTを活用した産業振興

ICT人材育成

ICT企業・仕事誘致

...

情報分野ビジョンの
戦略

農業へのICT利用促進

奄美群島ICT大賞

定住促進とのパッケージ

気象データ等の活用

ビジネスとITの両面からの底上げ

関東奄美IT懇話会との連携

奄美群島ICT協議会

奄美情報通信協同組合

...

情報分野ビジョンの
戦略詳細

奄美群島の情報産業10年後の将来像達成にむけて

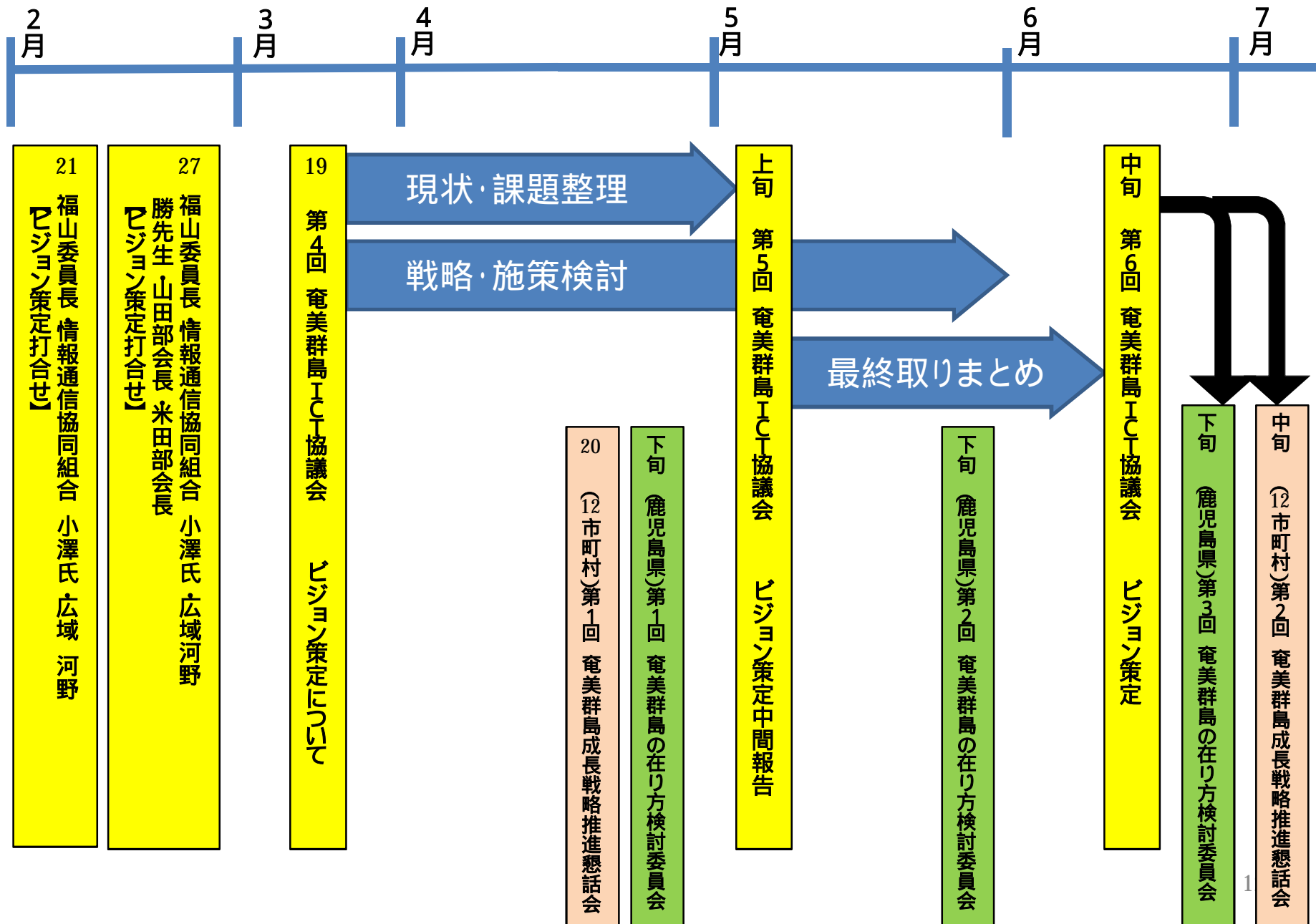
誰が(民間, 行政, 官民, 協議会)

いつ(1年間, 5年間, 10年間)

何に取り組むか?

...

ビジョン策定スケジュール(案)について



(A案)

奄美群島ICT協議会

ビジョン策定作業部会
委員長・副委員長・部会長・・・

ICTを活用した
産業振興部会

ICT人材育成
部会

ICT企業・仕事
誘致部会

ビジョン策定作業(現状・課題整理, 戦略・施策検討)
については, ビジョン策定作業部会において実施
必要に応じて各部会を開催, もしくは作業依頼

(B案)

奄美群島ICT協議会

ICTを活用した
産業振興部会

ICT人材育成
部会

ICT企業・仕事
誘致部会

ビジョン策定作業(現状・課題整理, 戦略・施策検討)
については, 各部会において実施

最終的なビジョン策定については
両案とも協議会